

全ては『人』から始まる

12 / 19

町内会・町会・自治会・会長等研修会

12月19日(金)、鉄南ふれあいセンターで『町内会・町会・自治会・会長等研修会』（登別市連合町内会主催）が開催され、63町内会の80人が参加しました。

同研修会では、平成25年4月から、総務省の事業である『地域おこし協力隊』として兵庫県神戸市から来登し、市役所で交流活動専門員として活動する福原豊之さん（ふくはらゆゆ）が講演を行いました。交流活動専門員は、登別市への移住検討者からの問い合わせ対応や案内、移住体験者のサポートなどを行う移住促進政策を担当しています。

福原さんは、自身が感じた神戸と異なる登別の『人とまち』の魅力を語り、「全ては人から始まります。全市民でまちを盛り上げていくことが大切で、そのためには登別の良さを市民が再認識し、市外にPRしていくことが必要です」と力を込めて話していました。



▲講演中の様子

縁起良く一年の始まりを

元旦縁起もちつき

1月1日(休)、泉源公園で『元旦縁起もちつき』（登別観光協会主催）が行われました。

観光客をはじめ多くの来場者が、鏡割りや、4人の若者が子宝安産、夫婦円満、家内安全を祈願して、笛・太鼓の音頭に合わせて威勢よく餅をつく『子宝もちつき舞』に見入っていました。

つきあがった餅はおしるごとして振る舞われ、来場者は新年の縁起物に顔をほころばせていました。

1 / 1



▲長年の功績をたたえ表彰される受賞者

防火・防災への決意を新たに

平成27年登別市消防出初式

1月7日(水)、市民会館で、新春の門出を飾る『平成27年登別市消防出初式』（市主催）を行いました。

当日は、悪天候により、予定していた分列行進は中止となりましたが、式典では、市民や関係機関・団体の方が見守る中、長年にわたり消防団活動に貢献された方47人に対し、優良消防団員表彰や永年勤続表彰などが行われました。

受賞者は、今後モ安全・安心な市民生活を守るため、消防団活動のさらなる充実・強化への思いを新たにしていました。

1 / 7



▲多くの来場者でにぎわいを見せる泉源公園

つきたての餅を 堪能

1/7

鷺別地区放課後子ども教室「餅つき大会」

1月7日(水)、児童の安全・安心な居場所の確保を目的とする鷺別地区放課後子ども教室・鷺別児童クラブの主催により、鷺別小学校で『餅つき大会』が行われました。

冬休み中の児童約100人が参加し、2つの臼と子ども用の小さなきねを使って、力いっぱい餅をつきました。

つきあがった餅は、湯気が上がっているうちに、児童が自分であんこを包んで堪能。餅は雑煮などとしても振る舞われ、つきたての餅の食感に、参加した児童に笑顔が広がりました。



▲順番にもちつきの体験をする児童



▲調理実習を楽しむ親子

親子でつくって おいしく食べよう

1/8・9

食育親子料理教室

1月8日(木)・9日(金)の2日間、しんた21で『食育親子料理教室』（登別市食生活改善推進員協議会主催）が開催され、2日間で小学生とその保護者45人が参加しました。

はじめに、市の栄養士が『朝ごはんの重要性』や『強い骨をつくるために大切なこと』を説明。その後の調理実習で、スパニッシュオムレツやコンソメスープなど4種類の料理を作りました。子どもたちは、慣れない手つきながらも一生懸命包丁やボウルを使い、お母さんに、「うまくできたよ」と、とびきりの笑顔を見せていました。

民族楽器の 美しい音色に感動

1/20

国際理解講座

1月20日(火)、市民会館で、室蘭工業大学で学ぶ中国・内モンゴル自治区からの留学生を講師に『国際理解講座』（市主催）を開催しました。この講座は、市民に海外の多様な文化や価値観に触れ、国際理解を深めてもらうと行っているものです。

初めに、李(リ)さんと諾敏(イノミン)さんが、日本での暮らしや市民の印象を話したり、出身地の料理、服飾、景色などの特色を紹介したりした後、温(ウン)都(ド)日(ジ)格(カク)さんが民族楽器『馬頭琴(ばとうきん)』で『ふるさと』などの曲を披露。参加者は、興味深い外国文化の話や美しい音色に聞き入っていました。



▲参加者を魅了した馬頭琴の演奏